

ウクライナ避難民児童生徒就学における児童生徒ならびに先生の支援

ウクライナ避難民の児童生徒を受け入れる学校の先生方へ

避難民の児童生徒を受け入れるにあたり、勉強や学校生活をはじめ、多岐にわたる対応の準備が必要になると思います。ここに学校の先生方に向けた以下の支援情報をお送りいたします。ご活用ください。

1. 学校ボランティア
2. 日本語ボランティアと日本語習得支援
3. ビデオアーカイブ
4. 日本にいてウクライナ語で授業が受けられるウェブサイト情報（教科書ダウンロードを含む）

1. 学校ボランティア

学校内でボランティアが必要になるケースがあると存じます。学校の中でのことですので、教育の素人よりも、教育について専門知識を身につけている者が適切であると考え、平和・多文化センターが担当する講義に出席している教育学部の学生に声をかけて、ボランティアを募りました。現在 19 名の学生がボランティアメンバーのリストに登録しています。必要な折には平和・多文化センター（【suzu-a[at]nagasaki-u.ac.jp】：[at]を@に変換してください）までご連絡ください。

なお、ボランティア活動ができる地域ですが、主に長崎市内、諫早市（駅周辺）、長与、時津、大村です。また、オンラインでのボランティアサポートも可能です。

英語ですが、11 名が会話可能です。

ボランティアが可能な日につきましては、ご依頼があり次第、学生に確認・調整する予定です。

2. 日本語ボランティアと日本語習得支援

現在、日本語習得について、日本国内で様々な動きがあることはご存じだと思います。まず、文化庁が無料のオンライン日本語教育を開始しました。また、日本国内の語学専門学校連盟が、ウクライナ避難民への無料授業の提供を決めて、公にしております。長崎県内・市内の専門学校でも授業の無料提供を行っている、あるいは準備をしているところがあります。いずれも優れた日本語教育を提供しております。

こうしたことは別の選択肢の一つとして、平和・多文化センターが用意した提供可能な教育がありますので参考にしてください。大学で日本語教育の教員になる勉強をしている学生ボランティアを募り、彼らに小学校や中学校に出向いてもらい、日本語教育を行っても

らいます。その際、日本語教育の専門家である本学教員が、一番大事な教育の導入時に学校に出向いて、教育のバックアップを行います。また、その後も、教育上困ったことがあれば、サポートをしていきます。なお、日本語の初級が終わった段階で、希望があれば、NICE プログラム等の日本語教室（ビジネス日本語等もあります）で日本語力を高めてもらいます。なお、日本語ボランティアが行くことのできる場所ですが、実際に必要になったときに、話しあって詰めていきたいと考えております。

3. ビデオアーカイブ

来日して日本の学校に就学する子どもたちに対し、こちらが「良かれ」と思って行ったり、気づいていないことで、相手を傷つけてしまうことがあります。そこで、専門家から知見を語ってもらい、それをビデオに収めました。実際に児童生徒を受け入れることになった学校の先生方が見て、参考にさせていただければと思ってご用意いたしました。下記 URL からビデオのページに移動できます。日本語の対応をはじめ、様々な話題について解説しております。長崎には、外国人保護者母の会というのがあり、そこから情報を集めてもおります。避難民に限らず、来日した児童生徒に広く対応する内容にもなっております。

平和・多文化センター公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCErOJr-rYj3fk7pOCohHkPTg>

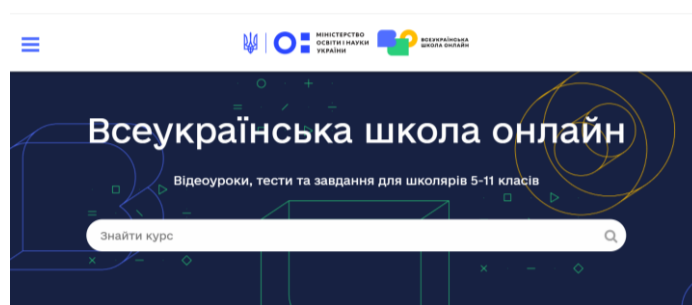
ビデオアーカイブについて、リクエストにおこたえします。希望する内容をおっしゃっていただければ、新たな内容のビデオを制作します。

4. 日本にいてウクライナ語で授業が受けられるウェブサイト情報（教科書ダウンロードを含む）（内容は随時アップデートされています）

4.1 セレクション

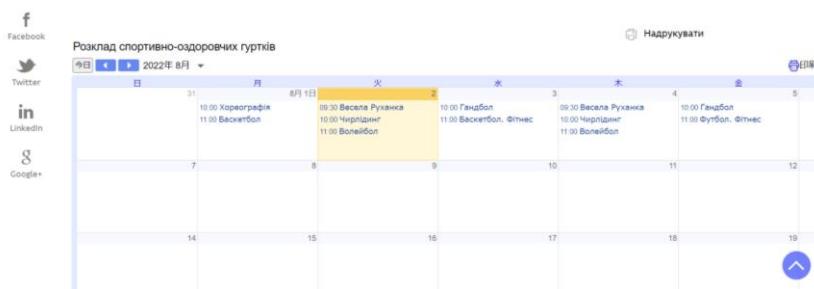
- All-Ukrainian Online School (<https://lms.e-school.net.ua/>)

ビデオで学習できる。Grades 5-11 用。これが視聴できない場合は下のものが有効。



• All-Ukrainian Online Schedule (<https://mon.gov.ua/ua/vseukrayinskij-rozklad>)
grades 1-11 用。カレンダーになっており、好きな教科をクリックすると Zoom ないし YouTube で閲覧可能。

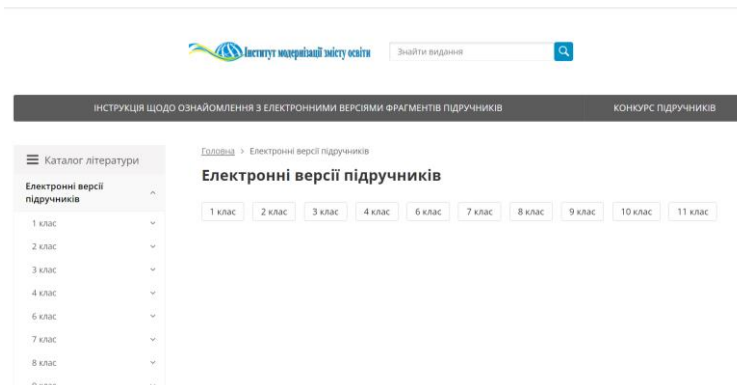
ВСЕУКРАЇНСЬКИЙ РОЗКЛАД «БУДЬ АКТИВНИМ ЗАРАДИ МИРУ»



• NUMO オンライン幼稚園 (<https://numo.mon.gov.ua/>)
3 歳～6 歳児用。ユニセフとの共同事業。



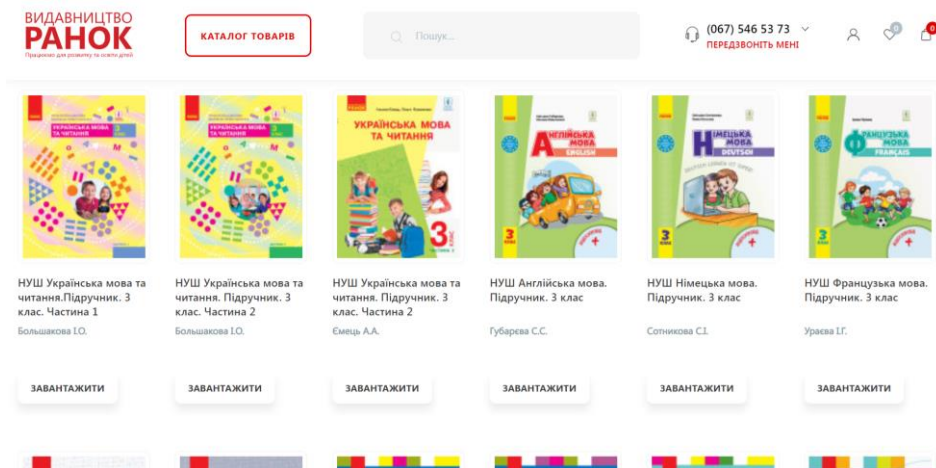
• デジタル教科書 (<https://lib.imzo.gov.ua/elektronn-vers-pdruchnyk/>)
Grades1-11 用。様々な教科書が揃っている（ここにはないものは次のウェブサイトも参照）。



・ウクライナ小学生教科書無料ダウンロード

(<https://www.ranok.com.ua/text-book-elementary.html>)

メールアドレスを記入する必要有。



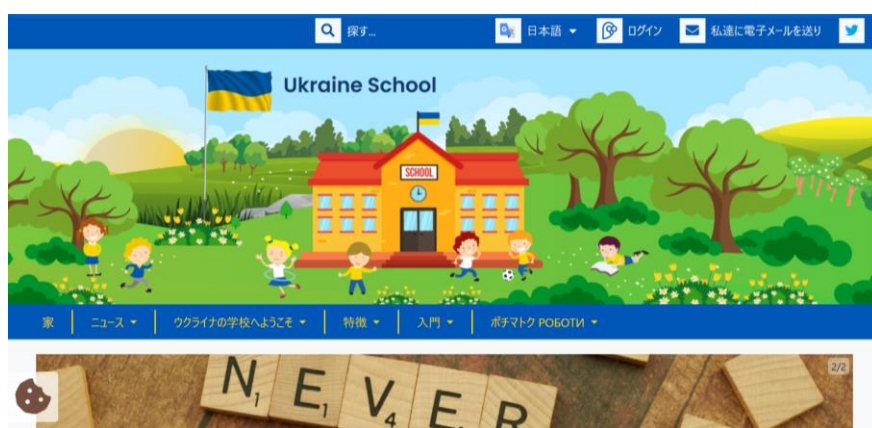
・「ウクライナの学校」

(https://www.ukraineschool.com/web/getting_started/604897)

子供たちがウクライナ以外の国の学校教育に適応するのにサポートするために作成された無料の仮想学校。学校または教師が電子メールを送信、あるいはグーグルフォームに記入後、サインアップする。

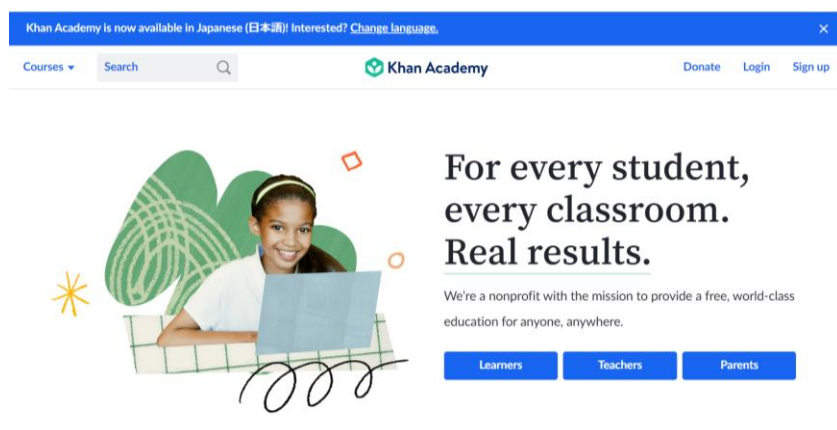
ウクライナ語はもちろん、英語も日本語も選べる。

(<https://www.ukraineschool.com/web/home/604228>) (日本語)

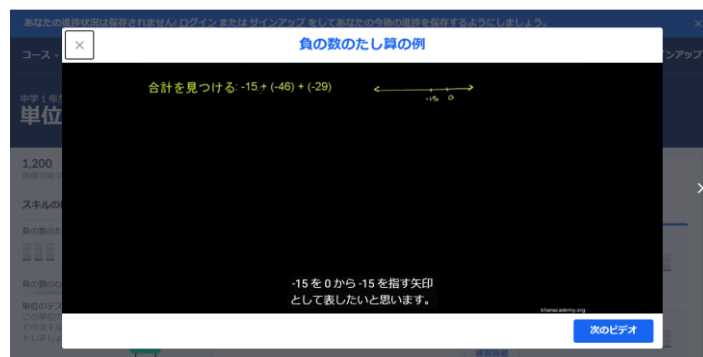


• Khan Academy (<https://www.khanacademy.org>)

英語、日本語が可能。人文、数学、科学、芸術、経済・金融などが学べる。トップページ左上の“Course”をクリックすると、各教科、ならびに学年の一覧が見られる。教科ごとの学年をクリックすると、その学年の学習内容一覧が見られる。一覧の中から学習内容を選ぶと、細分化された学習内容が提示される。その学習内容をクリックすると、ビデオが見られる。学習はこのビデオを通して行われる。「サインアップ」はしなくても閲覧可能な模様。



数学			
Grade 5 小学5年生 たし算とひき算 かけ算と割り算	分数 位の値と小数	測定とデータ 代数的思考	
Grade 6 小学6年生 比、比率、パーセンテージ 算術演算 負の数	数の性質 変数と式 等式と不等式の入門	データと統計	
Grade 7 中学1年生 負数: 加算と減算 負の数値: 乗算と除算	分数、小数、およびパーセント 比率と比例関係	式、等式、そして不等式	



4.2 上記のものを含む、非常に多くの学習サイトを紹介するウェブサイト

- School Education Gateway: ヨーロッパ学校教育オンラインプラットフォーム

(<https://www.schooleducationgateway.eu/en/pub/latest/news/online-ed-resources-ua.htm>)

ウクライナ語で受けられるオンライン教育ウェブサイトを多数紹介

•「新ウクライナ学校（NUS）ハブ」([New Ukrainian School \(NUS\) Hub](https://nushub.org/en))
(<https://nushub.org/en>)

ウクライナ避難民やウクライナに残っている離散学習者を支援するため、教育資源に簡単にアクセスできることを目的として欧州委員会が 2022 年 6 月 1 日に立ち上げた教育ハブ。ウクライナ避難民が地球上のどこにいても、情報、リソース、知識のハブとして無料で利用できるようにと、作られた。

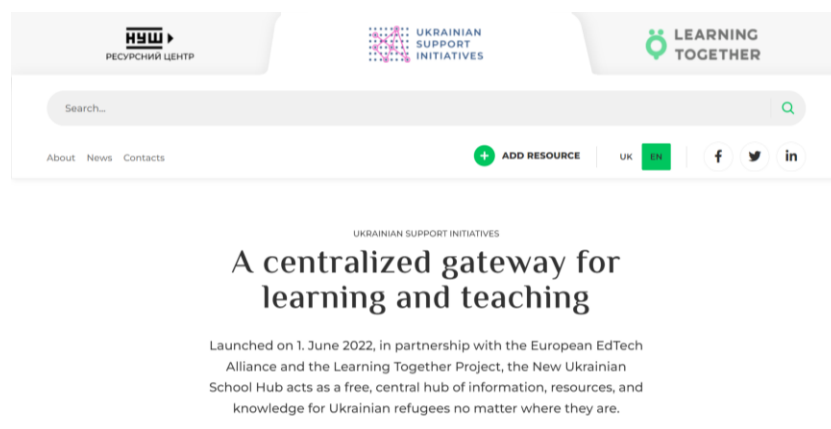
NUS ハブは、ヨーロッパとウクライナの EdTech ソリューション（主にウクライナ人向けに無料で公開）とウクライナのオンライン学習プラットフォームにアクセスできるようにし、また、国は地域別の教育アクセス情報に直接アクセスできるようにしている。

情報、リソース、内容は随時更新されている。

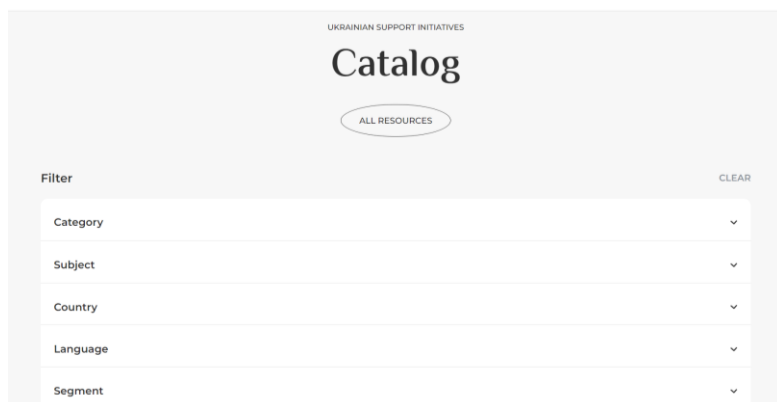


☆使い方

(1) トップページ画面

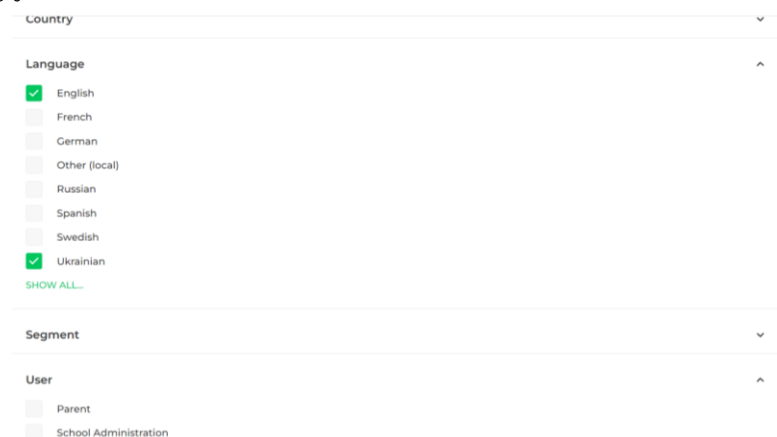


(2) トップページを下の方に移動（スクロールダウン）。すると、Filter が出てくる。ここから、入手したい情報の条件を選択する。



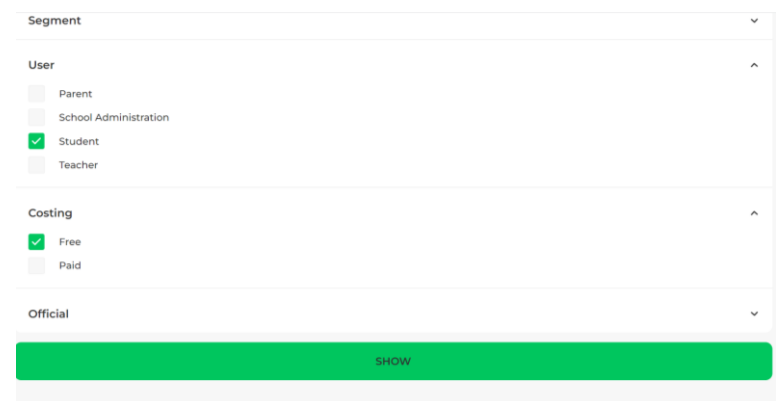
The screenshot shows the 'Catalog' page under the heading 'UKRAINIAN SUPPORT INITIATIVES'. Below the heading is a button labeled 'ALL RESOURCES'. A 'Filter' section is expanded, showing a list of filter categories: Category, Subject, Country, Language, and Segment. Each category has a dropdown arrow on the right. A 'CLEAR' button is located at the top right of the filter section.

(3) 例えば、Language のところで、English, Ukrainian を選択する（ここには日本語の選択肢はない）。



The screenshot shows the 'Language' filter dropdown menu. It lists several languages with checkboxes: English (checked), French, German, Other (local), Russian, Spanish, Swedish, and Ukrainian (checked). Below the list is a link that says 'SHOW ALL...'. The 'Country' filter is visible above it, and the 'Segment' filter is visible below it.

(4) 次に User において、Student を選ぶと児童生徒用のものに特化。Teacher であれば教師用。Student, Teacher など複数同時選択可。また、Costing は Free(無料)を選択。その後、Show と書いてある緑色のバーをクリックする。



The screenshot shows the filter section with the 'User' dropdown menu expanded. It lists 'Parent', 'School Administration', 'Student' (checked), and 'Teacher'. Below it, the 'Costing' dropdown menu is expanded, showing 'Free' (checked) and 'Paid'. At the bottom of the filter section is a green button labeled 'SHOW'.

(5) 一覧が出てくる。Title を見て、興味があれば、その Title をクリックする(SUBJECT がそのサイトの学習内容を示している。ALL は広範囲に渡る内容が学べるサイトを意味する)。いま、例えば、一番下の Khan Academy をクリックしたとする。すると・・・

TITLE	Virtual Platform
COUNTRY	Germany
LANGUAGE	English

DATE:	08.06.2022
SUBJECT	ENGLISH
TITLE	Memby
COUNTRY	Lithuania
LANGUAGE	Ukrainian

DATE:	22.06.2022
SUBJECT	ALL
TITLE	Khan Academy
COUNTRY	Worldwide
LANGUAGE	English

(6) Khan Academy の紹介ページが現れる。

HOME / RESOURCES / KHAN ACADEMY

Khan Academy

Category

Online school or learning platform

Contact Email

annaberns@khanacademy.org

Costing

Free

(7) 紹介ページを下の方に移動（スクロールダウン）。すると、VIEW と書いてある緑色のバーが出てくる。この VIEW バーをクリックする。

User

Parent, Student, Teacher

VIEW

22.06.2022

SHARE:

f

t

Khan Academy is a free online educational platform, developed by a US nonprofit organization in its English original version, and in partnership with 50+ teams all over the world working on its other language versions (our organization is responsible for the Bulgarian version). Khan Academy's mission is to provide a free, world-class education for anyone, anywhere, and thus can be of a huge benefit for Ukrainian refugee children. Parts of its content are also available in Ukrainian and Russian. Khan Academy offers practice exercises, instructional videos, and a personalized learning dashboard that empower learners to study at their own pace in and outside of the classroom. With Khan Academy they can tackle math, science, computing, history, art history, economics, and much more. The platform has 135 million users across the globe. It also gained additional attention in the light of the war in Ukraine, in the context of various talks with Unesco, Ukrainian educational institutions, etc.

(8) すると、そのウェブサイトのトップページに行くことができる。

Khan Academy is now available in Japanese (日本語)! Interested? [Change language.](#)

Courses ▾

Search

Q

Khan Academy

Donate

Login

Sign up



For every student,
every classroom.
Real results.

We're a nonprofit with the mission to provide a free, world-class education for anyone, anywhere.

Learners

Teachers

Parents

4.3 ウクライナ教育科学省関連

- ウクライナ教育科学省 (<https://emergency.mon.gov.ua/>)

オンラインリソースの使用ガイドならびにウクライナの教育システム解説

- ウクライナ教育科学省の週報

(<https://mon.gov.ua/eng/ministerstvo/diyalnist/mizhnarodna-dilnist/pidtrimka-osviti-i-nauki-ukrayini-pid-chas-vijni>)

10